

還る家とともに

かえるいえ

生と老いと病と死と、
喜びも悲しみも、ともに歩みたい……
誰もがいつでも
心の深呼吸ができる場所

〒244-0002 横浜市戸塚区矢部町125

電話 045-881-0348 FAX 045-881-0379

E-mail: mail@zenryouji.jp <http://www.zenryouji.jp>

発行責任 善了寺 還る家とともに



新しい春、到来！

聞思堂にもみじを植えました。このもみじは、5～6年前、坊守が京都の本願寺でいただいていた種を、塚越さんが自宅に持ち帰り、水栽培で芽を出し、小さな植木鉢に植えかえて大事に育てたものです。



かねてより、「聞思堂ができたなら是非このもみじを植えましょう」という話がありましたが、ある小春日和について実現しました。住職とともに皆、外へ出て、植樹する様子を見守り、合掌しました。立派に育ち、皆を見守ってくれますように。



↑ 植樹する住職と塚越さん。

← 現在も元気に葉をつけ、のびのび根を伸ばしています。

お花見ツアーしました！



今年も桜の季節がやってきました。朝の送迎車がそのままお花見号に変身し、お寺に行く前にちょっと寄り道をして桜のトンネルを通ったり、元町八幡さまの参道沿いの桜を眺めたり。お寺についてからも、少人数で午前、午後に分けて各自のペースでゆったりお花見をすることができました。営業時間が1時間のびたことで、日中の過ごし方に良いゆとりが生まれています。90歳近い方がしみじみと「桜は毎年咲いて、人々に感謝される。私は生まれ変わったら桜になりたいと本当に思うんだよ…」とつぶやいていました。なんてすばらしい感性。私がおばあちゃんになった頃、彼女は桜の木に生まれ変わって見事な花を咲かせ、皆に喜ばれているのかも。そのときは桜吹雪にのせて「あのときのばあちゃんだよ～」と耳元で囁いて教えてね。



スタッフのつぶやき



前回、長野の安曇野に魅了された…と書いてから半年。ついに特急あずさ号の回数券まで買ってしまいました。今回は自然農を中心としたワークショップに参加したのですが、電車で4時間以上かけてはるばる来たこの遠方の地で、同じ参加者の方々に自己紹介をしたところ「もしかして、善了寺さん？」と声をかけられました。なんと！この冬に、聞思堂の薫積みに参加された女性がいたのです。世間は狭い、というか、善了寺の様々な取り組みによって、その名がぐーんと広がっていることを実感しました。

翌日は朝から自然農を実践している畑に降り、朝食となる野草をみんなで摘み、調理します。自然農とは、川口由一さんという方が実践されている農法で、「耕さず、肥料・農薬を用いず、草や虫を敵としない」がキーワード。最低限しか雑草を抜かないので、見た目は手入れをさぼったお寺の畑にそっくり…けれども作物がイキイキしていて土はふかふか。実はとっても愛情が注がれていて、「一粒は大地に、一粒は鳥に、一粒は私に」というのんびりした気持ちで種をまきます。

収穫物のすべてを人間だけが独占しない。雑草と作物が仲良く共存している。草や虫の命にバツをつけず、それゆえにしっかりと大地の力がまわっていく。そんな自然農のありかたにとっても共感しました。

デイサービスの畑は農林大臣ばあちゃんに叱咤激励されながら、今年も必死に耕し、雑草を抜き、畝を作り、肥料もまきますが、それはそれで大事な時間。腰のまがったばあちゃんが目を三角にして「あかん、ジャガイモの葉が食われる」とテントウムシを潰してまわる姿も、車椅子で畑に来て「雑草だらけじゃねえか！引っこ抜いちまいな！やっぱり私が居なきゃダメだなあ！」と怒るばあちゃんの姿も好き。

土が生む色々なドラマを今後も見つけていきたいと思います。

吉田 彩

お知らせ

この度、善了寺デイサービス還る家ともにの所長を務めさせて頂くことになりました三根周(ミネアマネ)です。私は約8年間、特別養護老人ホームで勤務していました。施設での経験や出会いは貴重なものでしたが、住み慣れた地域での生活を支える在宅介護に携わってみたいと、色々な研修会に参加していました。その時、下記にあるように、とある研修で坊守に出会いまして、それがきっかけで昨年の4月より還る家ともににて介護職として務めています。この1年間の間にも沢山の出会いを通じて多くの経験をさせてもらいました。そして、これからも多くの皆さまとの関わりの中で、多くの事を教えて頂きながら、よりよい在宅生活が送れるように務めていきたいとおもいます。どうぞ宜しくお願い致します。

坊守挨拶

この度、常勤の三根周氏に所長に昇格して頂きました。三根氏は、私が偶然参加した研修会で、スカウトした奇跡の男性職員です。就職して1年になりますが、とっても優しい人格者に留まらず、介護に対して真摯で謙虚で一生懸命な方です。(私の男性を見る目は、まだ現役でした♥)私は、これからも、大目付け役で、やさしく、しっかりと、見守りたいと思っています。これからの還る家ともにの行く末にご期待下さい。今後とも、宜しくお願いします。

坊

先月募集した浴衣ですが、皆さまのご厚意により沢山顶く事が出来ました。ご協力ありがとうございました。



ボランティアさん募集中!



「還る家ともに」では、日々ボランティアの皆さまに支えられています。日課の決まっていない自由な空間のなかで、ひとりひとりの時間に寄り添って過ごして下さっています。男性ボランティアさんも大歓迎。水曜日に出て下さる方も大歓迎です!ご連絡ください。見学もいつでもいらして下さい。

中嶋芳江	秦野かねよ	安藤信子
竹中秀子	大森英理亜	山下トキエ
寺山範子	西岡美都里	寺島美代
渡井敏子	朝倉好子	別府与志子
濱崎芳子	市野和歌子	弓削福子
矢口和子	秦野雅子	飯島慶子
米村正男	小寺久枝	江田峯子
中島雄子	長井万佐江	村井ヒテ子
江尻伸子	鳥巢スエ子	牛島寛子
橋本淑子	長澤チヨ子	福寿貴美恵
犬塚照夫	松村節子	秦野宣子
大金スエ子	松田良子	梅本忠男
小林ミエ	林ヨシ子	山田ヒロ子
増村隆	穴山よしお	